

経営比較分析表（令和2年度決算）

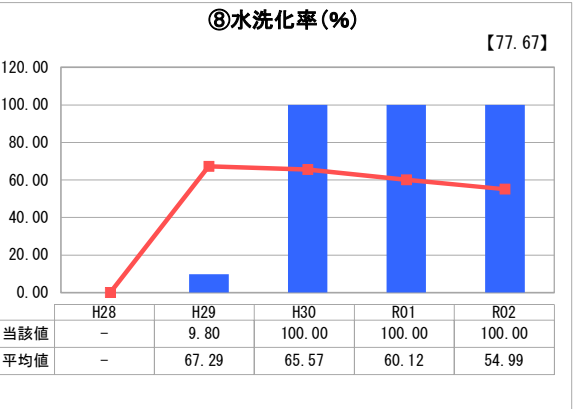
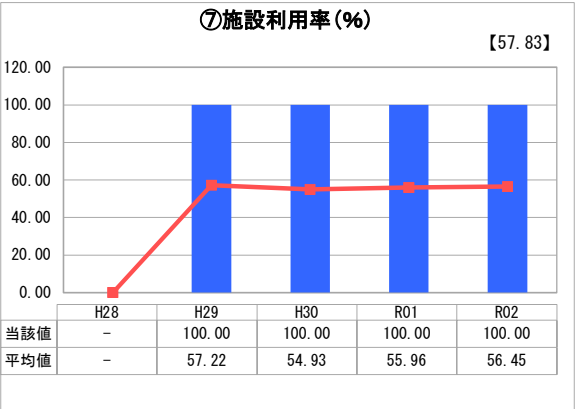
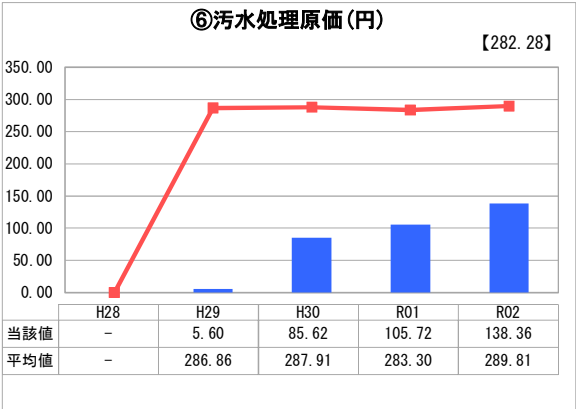
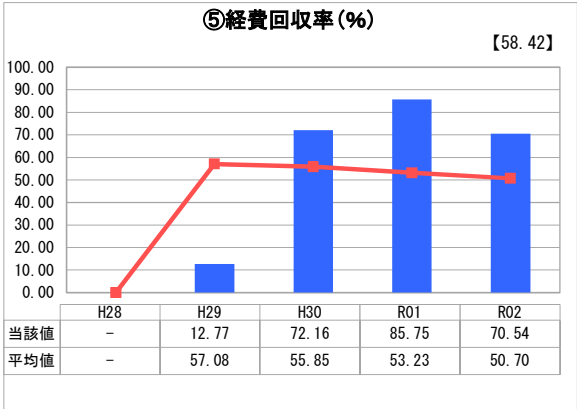
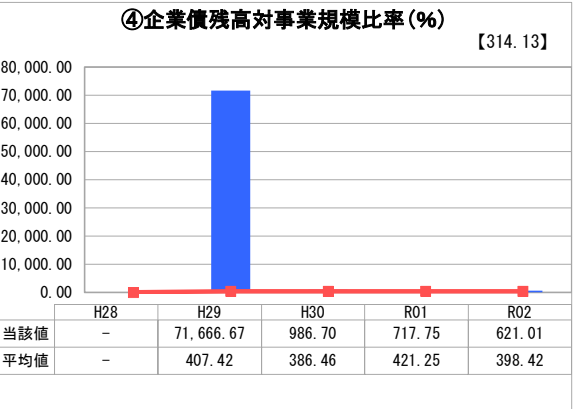
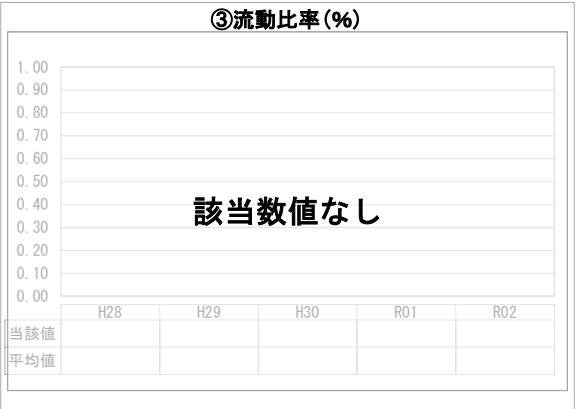
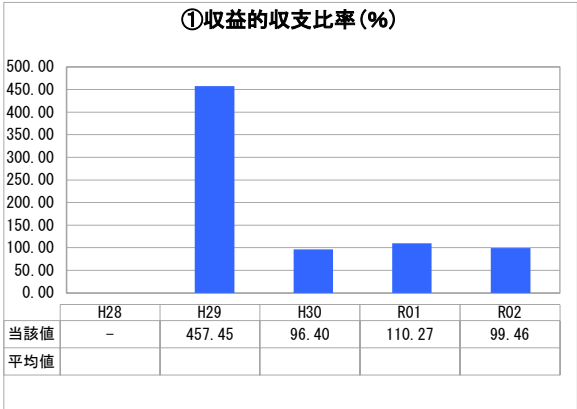
埼玉県 寄居町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	0.41	100.00	3,080

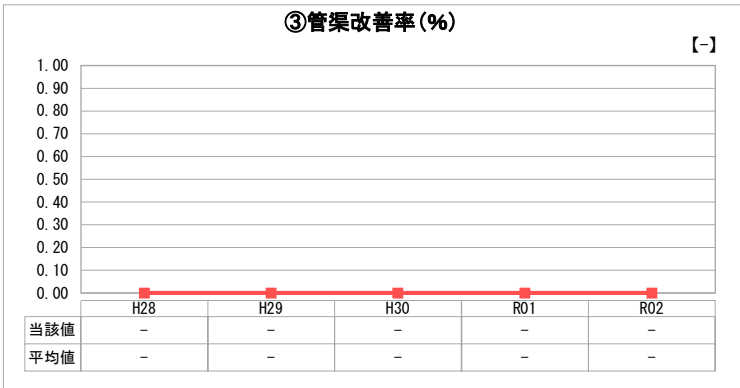
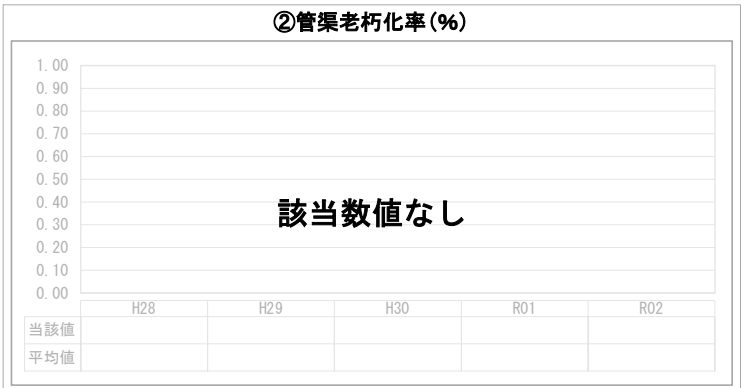
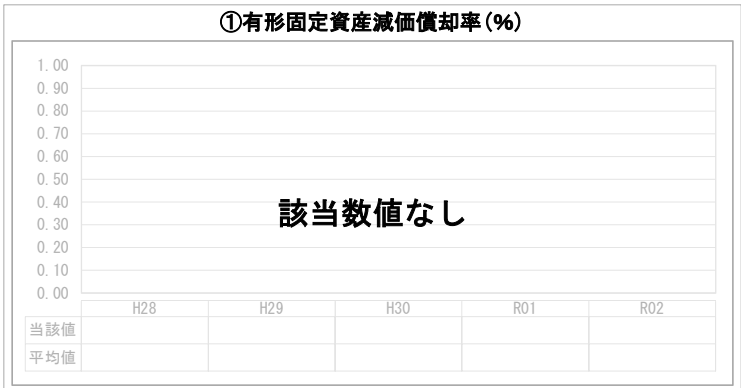
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
32,915	64.25	512.30
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
135	1.66	81.33

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



1. 経営の健全性・効率性について

①収益的経費は100%に近い数値であるものの赤字に転じました。新規設置が進まなかったこと、維持管理を行う浄化槽が増えたことが原因と考えられます。安定した経営運営となるよう改善に向けた取組みが必要です。

④企業債残高対事業規模比率は類似団体平均値に比べて上回っており、事業開始から間もないため事業債に頼らざるを得ない状況が続いています。前年度から減少したのは高齢化世帯の増加や新型コロナウイルス感染症の影響が要因で前年度よりも新規設置基数が減少しているためであり、より一層設置事業を推進し使用料収益の増加を図る必要があります。

⑤経費回収率は全国・類似団体平均値に比べて上回っています。これは前年度に比べて浄化槽の既設基数が増加したことに伴い使用料が増加したことによるもので、使用料の効率的かつ安定的な収納を確保するため、引き続き水道料金一括徴収及び浄化槽設置の推進を行っていきます。また、回収率が100%を下回っているのは設置から使用料徴収までに時間差があることが要因の一つです。

⑥汚水処理原価は全国・類似団体平均値を下回っていますが、整備基数が増加したため維持管理費の増加により数値が上昇となりました。引き続き維持管理費に注視し必要に応じて使用料の変更を検討していきます。

⑦⑧施設利用率及び水洗化率は、いずれも100%であり全国・類似団体平均値を上回っています。これは現在、事業開始後間もないため浄化槽の休止や老朽化対策の必要がなかったためです。今後想定される人口減少に伴い休止等となる浄化槽を想定し普及・啓発に努めます。

2. 老朽化の状況について

市町村整備型浄化槽整備事業の開始から数年の経過であるため現時点で該当はないものの、今後想定される浄化槽の修繕や更新の対応について検討していきます。

全体総括

事業開始から数年の経過であるため、設置基数が少なく類似団体と各指標のかい離が見られます。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと考えられ、新規設置がなかなか進まなかったことが大きく影響していると考えられます。社会情勢や財政状況を踏まえつつ、計画的に浄化槽の設置基数増加を図りながら安定した経営運営ができるよう努めていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。